

2015年 9,10月合併号
通巻 162号

発行所
岩手県盛岡市中央通3丁目8-16
電話019-651-0810
FAX019-653-1057

岩手県同胞生活相談総合センター



セゾ地区の中心部に位置する「牧場」の表札

毎月25日発行 0円 同胞生活情報誌 ハナ songsu75@yahoo.co.jp

金剛山歌劇団公演盛況裏に開催！

8月28日、2015 金剛山歌劇団アンサンブル公演『百年の夢』が盛岡市民文化ホール大ホールにて約950人の同胞、日本の観客にすばらしいステージを披露した。

この日のために数々の悪条件を乗り越え準備をしてきた実行委員会のメンバーと公演当日運営スタッフとして駆け付けた方々も心を一つにして公演の成功のため力をつくした。8月の月末でしかも県議会選挙期間中ということもあり集客に心配の声をあつたが、たくさんの方に観客に観てもらおうことが出来て、且つ喜んでもらえて実行委のメンバーも苦勞の甲斐を感じていた。終演後、青商会主催の歌劇団激励会が市内の焼肉店で催された。

歌劇団、そして関係者のみなさんご苦勞様でした。



公演のエンディングの場面

東北朝鮮初中高級学校創立 50 周年記念式典 11 月 14 日に開催！

1965年4月25日、東北地方同胞の熱い民族愛・同胞愛により建てられた「ウリハッキョ」が50周年を迎えました。

半世紀の間、東北の民族教育の拠点として2000名を超す卒業生を輩出し、東北地方同胞社会の「柱」として存在してきました。

4年前の大震災で甚大な被害を被りながら、日本の行政当局の不当な差別で校舎の建て替えがいまだなされていない厳しい状況で50周年を迎えます。

「50周年記念事業実行委員会」では学校設備の一部改修(食堂を多目的ホールに改修等)を行い、少しでも学生たちの教育環境を良くしようと卒業生をはじめ多くの同胞に募金を呼び掛けております。

すでに卒業生は期別で募金をはじめており9月以降同胞の方々にもお願いに回ることになります。

「50周年記念事業実行委員会」に代わって多くの同胞の協力をお願いします。

第20回強制連行犠牲者追悼式

9月14日、20回目の追悼式がおこなわれた。今年は祖国解放70周年の節目ということもあり、同胞、日本の各界人士と共に岩手県知事が出席し、行われた。参加者は20世紀の不幸な歴史を繰り返すことのないよう思いを固めながら記念の写真に納まった。



20回目の記念写真に納まる参加者たち



歌劇団激励会を主催した青商会のトئم達

いもじょも掲示板

■北東北青商会チャリティゴルフコンペ
日時:9月29日(火)
会場:南秋田CC

■還暦を迎えた同胞を祝う会

日時:10月13日(火)
会場:つなぎ温泉 ホテル大観/八幡平CC
参加費: 20,000 円
※ゴルフ 9時半集合 10時スタート
祝賀会 午後 6時30分開始
※詳しくは 別送の案内をご覧ください。

■第20回 朝鮮料理教室「焼肉」

日時:10月22日(木) 11時集合(本部会館)
会場:「都南集いの森」
参加費:未定
※詳しいことは女性同盟に問い合わせください。

■ウリ信創立 50 周年記念

東北地区ビジネス交流会
—海外進出及び新たな成長分野への挑戦—
日時:11月6日(金)交流会 11:00～ 懇親会 12:50～
会場:ウリ信東北支店 4階(022-225-4416)
参加費:無料

■東北朝鮮初中高級学校

創立 50 周年記念行事
日時:11月14日(土)受付 14時～ 開始 15時
会場:紅陽グランドホテル
参加費:10,000 円
一部 記念式典
二部 記念公演
三部 祝賀宴

ドクターカンの 健康講座

第151回 『認知症と運動』

日本では100歳以上が6万人を越えたと最近ニュースに流れましたね。すごいスピードで100歳以上の方が増えています。そしてそのうち86パーセントが女性ということも。長寿の秘訣は何でしょうか。

よく働き、よく食べ、よく寝て、そしてくよくよしないことでしょうか。

もし100歳で歩けて、そして認知症にもなっていないだったら最高です。というのも認知症にかかって100歳まで生きるのは非常に大変で困難だからです。したがって認知症にならないことは長寿にもつながります。認知症の脳の解明や早期診断はかなり進歩してきましたが治療法はまだ発見されていない現在、少しでも予防の効果があると証明されているものについては積極的に取り組むべきです。認知症の予防に一番効果があるのは以前にも話しましたが「運動しながら一緒に脳をトレーニングすること」です。簡単な計算やゲーム的な頭の体操をしながら、ウォーキングなどの軽い運動で脳の血流量を増やし、脳をより活性化する方法で誰でもすぐできます。予防効果は証明されており、健康な人は「歩けなくなると歩かなくなる」のではなく「歩かなくなると歩けなくなる」のです。歩くことで眼に入ってくる周りのいろいろなことを観察し、楽しみ、考え、脳を適度に刺激します。

今年は暑い夏でしたが、体力や筋力が衰えたと感じている方は歩いて体力と脳力を回復させましょう。

食欲が出る季節となってきましたが食べたら食べた分だけでも外へ出て歩きましょう。

(協力:幸クリニック院長 姜幸一先生)

『朝鮮女性と友好を深める岩手の会』総会

9月26日、『朝鮮女性と友好を深める岩手の会』の総会が行われ曹貞喜女盟本部委員長が来賓として参加した。また総聯本部崔委員長が『最近の朝鮮半島情勢』について講演をした。

1975年に結成された同会は今年で活動40年。その間、一貫して在日同胞女性との連帯を深めるため地道に活動してきた。総会では矢吹一枝会長が再任され事務局長に佐々木千工さんが新任された。

江原道セポ郡で飼育されている『愛国牛』

1982年と1992年に岩手同胞が祖国に送った牛(祖国では「愛国牛」と命名されている)が新たに5万ヘクタールの牧草地を持つ世界的規模の牧場で立派な牛舎で元気でいました。

(愛国牛牧場にて・9/14撮影)

